

宗像市防災まちづくり講演会

これからの防災に必要なことは何か？

自分の地域は自分で守る。まずは何ができるか考えよう！

主役はわたしたち

～避難所からのコミュニティ形成～

自主運営が成功し「理想の避難所」と呼ばれた避難所がありました。そこで、リーダーとして活躍された吉村さんから、心構えを伝授していただきます。



講師 吉村 静代さん

益城だいすきプロジェクト・きままに代表
熊本県益城町仮設団地自治連合会代表

【講師プロフィール】

熊本県益城町出身。熊本地震の被災者であり、長期間の避難所生活を経験。地域住民による避難所の自主運営を推進し、避難者自身が快適に過ごせるような環境整備を実践。現在は、全国各地で講演活動を行いながら、テクノ仮設団地で復興のためのコミュニティづくりに尽力している。

朝倉市杷木松末地区からの報告

講師 中嶋 玲子さん

福岡県男女共同参画審議会委員
元杷木町長

【講師プロフィール】

平成 14 年度に九州初の女性町長として杷木町長に就任。町長辞職後は、「福岡県男女共同参画センターあすばる」の館長を務め、男女共同参画推進の視点を取り入れた地域づくりの取り組みを推進。平成 29 年九州北部豪雨により自宅が損壊をし、いざという時のための危機意識が必要であることを提唱。



2018年 **12**月 **15**日(土)

14:00～16:00 (開場 13:30)

会場 宗像ユリックス ハーモニーホール

入場
無料

主催 宗像市
共催 宗像市男女共同参画推進センター「ゆい」
後援 九州朝日放送
問い合わせ先 地域安全課 0940-36-5050

※託児あり
託児希望の場合は12月4日(火)までに、問い合わせ先まで連絡をして下さい。(5ヶ月から就学前、市民のみ、無料)